

『一生懸命』 幻の新座市議会報告第40弾！



2009年 1月 30日発行

川掃除

毎月第一日曜日、五中時代の教え子達と黒目川の掃除をしています。12月と1月は川の中に入っての大掃除になりました。これがまた面白いのです。確かに水は冷たいし、大物を引き上げるときはパンツまでビショビショになります。でも、1300M程の範囲を下流から上流に向かって、ゴミを拾ったあとは本当に気持ちがいい。12月は石神小学校の男の子たちが手伝ってくれました。1月は中学生、高校生の女の子たちが手伝ってくれました。川から上がった大量のゴミは月曜日に市役所の環境対策課が車で持っていきます。地域と行政が力を合わせて黒目川を綺麗にしていく..ちょっと感動でしょ？



「冷てえ！」写真左側は五中4期生の祐晴君。毎月小平市からの参加です。写真右側は同じく五中4期生の直弘君。泥んこでグチヨグチヨだけどこの笑顔。栗原1丁目から毎月参加です。

《お知らせ》

次回の川掃除は2月1日(日)、3月は8日(日)の予定です。朝9時～11時、栗原一丁目公園集合です。途中参加も大歓迎です！トング、軍手、ゴミ袋はこちらで用意します。

日記から

1月18日の僕の日記にはこんなことが書いてあります。それは母さんとの朝の散歩のときに起こった。いつものようにトングを持って黒目川のゴミ拾いしていると..向こう岸で何か白い物を川にそっと捨てた男がいたのだ。その瞬間！「はあ？」と大声を出す僕。ビクッとこっちを見る男。「川はゴミ箱じゃねえぞ！」と叫ぶ僕。聞こえない振りをして足早に立ち去る男。それが40過ぎの身なりのいい男なのだ。僕は向こう岸に走って行って..その白いゴミを川の中から拾った。それは、ティッシュで包んだ犬のウンコだった。「まったく定額給付金のようなことをやがって...」川にティッシュで包んだ犬のウンコを捨てるのなら、そのままウンコを放置したほうがマシだ。自分は犬のウンコの始末をしています！って顔をしながら..そういうことを平然とやるのだから、ダラ(富山弁で阿呆)な奴だ。黒目川はお前の家の便所じゃないぞ！このダラめ！！そう言ってやれたかった。」ちょっと言葉が汚くて申し訳ないのですが、これには流石に頭にきました。まるで「世紀の大愚策」あの定額給付金のようなうわべだけの行動だからです。冗談じゃあありませんよ！まったく..



正月の4日から川の中に入ってくれたメンバーです。左から祐晴、美月、あゆみ、直弘。

③ 選挙活動と政治活動

昔は僕も、駅で襷をかけて立っている人を見ると（ああ、選挙なんだ）そう思っていました。駅立ちをしていると「選挙運動」と間違えられることはあります。選挙前だから駅に立つ人が多いからかも知れません。僕達議員は「政治活動」をしなくてはなりません。選挙で選んでくれた人たちのために、市政をチェックし、議会で発言し、そしてその結果を報告する義務があります。「選挙活動」でお願いして選んでもらったのだから、仕事をしてお礼をする。当たり前のことですね。それが「政治活動」です。「議会報告」にも同じことが言えます。「私がこの道路を作りました。」とか。「私の力で駅前が再開発されます」とか言うのは「政治活動」ではなく「選挙活動」、しかも嘘です。そんな力のある議員は誰一人いません。どんな事業も、もとは「市民の税金」です。「私の力でやりました！」という感性がおかしい。「みなさんの税金をこういうことに使わせて頂きました。いかがですか？」という態度が正しいのです。100年に一度と言われる世界恐慌の波は間違いなく弱者を飲み込んでいきます。そして誰もが突然弱者になる可能性があるのです。そういう時こそ、しっかり発言しなくてはなりません。僕達議員は発言が命です。自分の言葉で何をどう発言してきたか、これからどういう視点で発言をしていくか、それが一番大事なのだと思います。

1月13日（火）ひばりが丘駅での駅立ち風景。

（5時55分～8時半）

今月は東久留米駅・新座駅・志木駅で駅立ちをしました。朝、教え子達に会って、おはよう！行ってらっしゃい！と言えるのと、どなたかに「頑張ってください！」と言われるのが嬉しい。襷もつけないし、名前の連呼もしない目立たない駅立ちですが、これからも僕なりの「政治活動」をしっかりやっていきたい。そう思っています。



③ 成人式

先生！」「おう」六中テニス部の子達が笑顔で登場しました。あの「六中テニス部事件 * 1」に巻き込まれ、全国の夢を絶たれた子達と市民会館で久しぶりに会うことができたのです。「僕達、全国行けましたよね？」「ああ、出場どころか間違いなく優勝していたと思うよ。」「マジっすか？」「ああ、俺が教えた1年生の中で一番だったよ。お前達は・・・」先生！今度テニスやりますよ！」「おう やろうぜ！」彼らの目の輝きは、あの頃と同じでした。（* 1詳しくはホームページで。）



新成人には、選挙には必ず参加する人になって欲しいですね。自分の目で見て、自分の頭と心で誰かを選んで投票して欲しい。そう思います。

たかやんのプロフィール

本名たかむらともや。東京都新宿区生まれ。新宿区立西戸山中学、都立石神井高校を経て北海道大学へ。1977年から五中・六中・二中で21年間を過ごし退職。2004年の選挙で初当選。どの政党にも、どの会派にも属せず一人会派「語る会」で、しがらみのない発言をし続けている。新堀・石神「たかやん塾」塾長。障がい者支援団体「よこ糸をつむぐ会」メンバー。「黒目川川づくり懇談会」「いざ教育委員会」代表。石神3丁目在住。

たかやんの連絡先

自宅 042-456-8869

携帯 090-6497-5737

mail: takayanchan@jcom.home.ne.jp

〒352-0033 新座市石神3-19-32-106